

# 付録 1 災害時情報収集シート

## このシートの使い方

①記載したシートを FAX、PDF ファイルや写真でメールに添付して送信、SNS に up など  
通し番号順に回答を記載して送信

- 〈1〉 発信日時：（ 20          年          月          日 ）
- 〈2〉 施設名：
- 〈3〉 回答者名：
- 〈4〉 〈3〉 の回答者の職種・職位：
- 〈5〉 今後の連絡窓口担当者名（〈3〉 と異なるときに記載）：
- 〈6〉 〈5〉 の回答者の職種・職位：
- 〈7〉 現在インターネットにアクセス可能ですか？（複数選択可）
  - a. 可能 PC
  - b. 可能 スマートフォン
  - c. 不可能
- 〈8〉 病院の代表電話番号以外で今後の連絡に使いたい番号があれば記載してください。  
\_\_\_\_\_（          ）\_\_\_\_\_
- 〈9〉 携帯電話で今後の連絡に使いたい番号があれば記載してください。  
\_\_\_\_\_（          ）\_\_\_\_\_
- 〈10〉 病院の代表 FAX 番号以外で今後の連絡に使いたい番号があれば記載してください。  
\_\_\_\_\_（          ）\_\_\_\_\_
- 〈11〉 衛星電話で今後の連絡に使いたい番号があれば記載してください。  
\_\_\_\_\_（          ）\_\_\_\_\_
- 〈12〉 電子メールで今後の連絡に使いたいアドレスがあれば記載してください。  
\_\_\_\_\_@\_\_\_\_\_
- 〈13〉 skype で今後の連絡に使いたいアカウントがあれば記載してください。  
\_\_\_\_\_
- 〈14〉 Facebook で今後の連絡に使いたいアカウントがあれば記載してください。  
\_\_\_\_\_
- 〈15〉 Twitter で今後の連絡に使いたいアカウントがあれば記載してください。  
\_\_\_\_\_
- 〈16〉 Line で今後の連絡に使いたい番号があれば記載してください。  
\_\_\_\_\_
- 〈17〉 〈8〉 から 〈16〉 までの連絡先で、もし優先順位があれば記載してください。

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

〈18〉 貴院の NICU・GCU スタッフの安否確認

- a 全員の安否確認が出来ている
- b まだ全員の安否確認は出来ていない

〈19〉 病院全体のライフラインの状況：通常電源

- a 通常
- b 停電

〈20〉 自家発電：NICU

- a 制限無し
- b 制限あり
- c 分からない

〈21〉 自家発電：GCU

- a 制限無し
- b 制限あり
- c 分からない

〈22〉 自家発電：分娩室

- a 制限無し
- b 制限あり
- c 分からない

〈23〉 水道

- a 通常
- b 断水
- c 分からない

〈24〉 ガス

- a 通常
- b 停止
- c 分からない

〈25〉 病院全体建物破損

- a あり
- b なし
- c 分からない

- 〈26〉 病院機能 把握できている「可能な業務」の番号を選んでください。
- a. 外来
  - b. 病棟
  - c. 手術
  - d. 分娩
  - e. 臨床検査（血液検査、尿検査など）
  - f. 画像検査
- 〈27〉 周産期病棟の破損
- a. なし
  - b. あり
- 〈28〉 酸素は使えますか？以下から選んでください。
- a. 周産期関連病棟は全ての場所で使える。
  - b. NICU で使えない
  - c. GCU で使えない
  - d. 分娩室で使えない
- 〈29〉 圧縮空気は使えますか？以下から選んでください。
- a. 周産期関連病棟は全ての場所で使える。
  - b. NICU で使えない
  - c. GCU で使えない
  - d. 分娩室で使えない
- 〈30〉 吸引は使えますか？以下から選んでください。
- a. 周産期関連病棟は全ての場所で使える。
  - b. NICU で使えない
  - c. GCU で使えない
  - d. 分娩室で使えない
- 〈31〉 電子カルテ使えますか？以下から選んでください。
- a. 周産期関連病棟は全ての場所で使える。
  - b. NICU で使えない
  - c. GCU で使えない
  - d. 分娩室で使えない
- 〈32〉 NICU・GCU の機器で壊れて業務に支障をきたしているものはありますか？以下から選んでください。
- a. 特に支障をきたしている物はない。
  - b. エコー
  - c. 血液ガス測定器

- d. ビリルビン測定器
  - e. 人工呼吸器
  - f. n-CPAP
  - g. 光線療法治療ユニット
  - h. 閉鎖式保育器
  - i. 開放型保育器
  - j. 一酸化窒素吸入機
  - k. 低体温療法機
- 〈33〉分娩室の機器で壊れて業務に支障をきたしているものはありますか？以下から選んでください。
- a. 特に支障をきたしている物はない。
  - b. 分娩台
  - c. 新生児蘇生台
  - d. 無影灯
- 〈34〉現在の NICU 総入院患者数 (            ) 人
- 〈35〉現在の GCU 総入院患者数 (            ) 人
- 〈36〉入院児の他院への搬送は必要ですか？
- a. 必要である →設問 40 の児のプロファイル入力頁もお願いします。
  - b. 必要ない
- 〈37〉人的サポートが必要ですか？
- a. 必要である →次の項目 (38 ～ 43) も入れてください
  - b. 必要ない
- 〈38〉新生児科担当医師の応援が必要                    名
- 〈39〉小児科担当医師の応援が必要                    名
- 〈40〉産科担当医師の応援が必要                    名
- 〈41〉新生児担当看護師の応援が必要                    名
- 〈42〉小児科担当看護師の応援が必要                    名
- 〈43〉助産師の応援が必要                    名
- 〈44〉物的サポートが必要ですか？
- a. 必要ない
  - b. 必要である。→別紙リストにチェックをお願いします
- 〈45〉周辺施設からの依頼状況
- a. 依頼なし
  - b. 依頼あり
- 〈46〉院外からのハイリスク児の受け入れは可能ですか？
- a. 不可能

- b. 可能⇒〈46〉以降の設問にも回答をお願いします。
- 〈47〉受け入れ可能な症例数は何例くらいですか？  
おおよそ（ ）例
- 〈48〉受け入れ可能な症例を以下から選んでください。（複数回答可）。
- a. 1,000g 未満（現在の体重で）
  - b. 1,000 ～ 1,500g（現在の体重で）
  - c. 1,500 ～ 2,500g（現在の体重で）
  - d. 2,500g 以上（現在の体重で）
  - e. 気管挿管下人工呼吸管理
  - f. 経鼻 CPAP
  - g. 経管栄養
  - h. 輸液
  - i. 閉鎖型保育器
  - j. 開放型保育器
  - k. 一酸化窒素吸入療法
  - l. 低体温療法
  - m. 小児外科疾患
  - n. 心疾患
  - o. 脳外科疾患
  - p. 血液透析
  - q. 多発奇形症候群
- 〈49〉迎え搬送は可能でしょうか？
- a. 可能
  - b. 不可能
- 〈50〉他院に搬送を要する児のプロフィール 症例 1
- a. 診断
  - b. 在胎 週
  - c. 出生体重 g
  - d. 生後 か月 日
  - e. 現在の体重 g
  - f. 現在の治療 気管挿管下人工換気（有・無）
  - g. 現在の治療 経鼻 CPAP（有・無）
  - h. 現在の治療輸液（有・無）
  - i. 現在の治療経管栄養（有・無）
  - j. 自前で搬送手段を確保できるか？（可能・迎え搬送必要）

〈51〉 他院に搬送を要する児のプロフィール 症例 2

- a. 診断
- b. 在胎 週
- c. 出生体重 g
- d. 生後 月 日
- e. 現在の体重 g
- f. 現在の治療 気管挿管下人工換気 ( 有 ・ 無 )
- g. 現在の治療 経鼻 CPAP ( 有 ・ 無 )
- h. 現在の治療輸液 ( 有 ・ 無 )
- i. 現在の治療経管栄養 ( 有 ・ 無 )
- j. 自前で搬送手段を確保できるか? ( 可能 ・ 迎え搬送必要)

必要であれば上記をコピー・ペーストして追加してください。